

■ Findmypast(家系調査オンラインサービス)および Museum of the Mind が監修

# 王立ベスレム病院の記録 1559-1932年 Records from Bethlem Royal Hospital, 1559-1932

## 精神疾患をどのように概念化し、診断し、治療したか



王立ベスレム病院はロンドンにある精神科施設で、1247年に Order of St Mary of Bethlehem の修道院として設立され、14世紀頃から精神疾患の患者のケアを始めました。この施設は、精神疾患の診断方法や患者への不適切な処遇で悪名高いものでした。

本コレクションは、王立ベスレム病院の4世紀にわたる記録と13万点の画像を収録しています。記録の形式と内容は多岐にわたり、任意入院および犯罪による入院の登録簿、退院および死亡登録簿、男女別の患者カルテ、理事会の議事録、職員給与簿などがあります。なお、手書きの記録は基本的に文字起こしされています。

これらの記録を俯瞰することで、いわゆる精神障害者法(月狂条例)の発展について独自の洞察を得ることができ、また初期の段階では精

神疾患患者の管理において強制と拘束が重視されていたのに対し、後には自己規律や道徳的管理といった原則が台頭してきたことが見て取れます。

本アーカイブは、Bethlem Museum of the Mind に保管されており、Waringham Park Hospital など他の英国の精神科施設の資料も含まれています。また、本コレクションには、Waringham Park Hospital が Croydon Mental Hospital と呼ばれていた1903年から1913年の間に作成された患者の症例記録も収録されています。

病院の通称「ベドラム」(Bethlem のジャコバイト運動の時代の発音)は、英語の日常語で「大混乱や騒乱の場」を意味する言葉として定着するほどでした。病院の悪評は、特に精神医療に対する時代遅れのアプローチ、非衛生的で刑務所のような患者の収容施設、回転療法や冷水療法から瀉血や浄化療法に至るまでの残酷で非効果的な治療法の使用など、いくつかの要因によって形成されました。18世紀には観光名所にさえなり、見物料を支払った訪問者が病棟に入り、患者を物珍しげに眺めることが許されていました。

こうした状況や慣習に対する異議は長らく唱えられてきましたが、1815年の議会調査によって問題が明るみに出るまで、「精神障害者法改革」は本格的に始まりませんでした。10年間拘束され続けたアメリカ人船員 James Norris の窮状(本コレクション収録)は、立法者や一般市民の間で問題視され、これをきっかけに、王立ベスレム病院を含む精神疾患の患者の扱いは徐々に改善されていきました。

### 大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000~4,999	5,000~9,999	10,000~19,999	20,000~29,999	30,001 以上
Archive 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの年間管理費(Annual Hosting Fee)は不要です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

**トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで**

日本総代理店 **極東書店**



		£	s	d	
Physician	Doctor Monro	25	-	-	Thos Monro
Clerk	John Loynder	25	-	-	John Loynder
Butcher	James Smith	18	15	-	James Smith

## ■7つのパートに整理されたアーカイブ

### 1. Admission, Discharge, and Death Registers, 1683-1919

1683年から1919年の間に作成された患者の入院、退院、死亡に関する登録簿が収録されています。

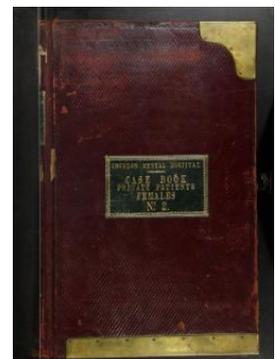
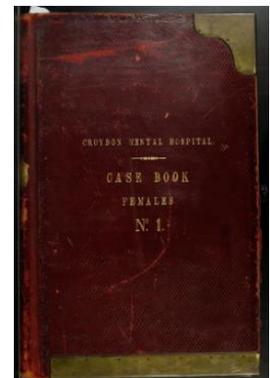
- Admission registers, 1683-1919 (References: ARA; ARB; ARC)  
1840年代以前の入院登録簿は簡単な帳簿形式で、患者の名前、入院日、退院日（退院理由が記載される場合もある）、および保証人の名前が記録されています。1840年代以降、これらの登録簿はより「精密かつ構造化された」ものとなり、患者の婚姻状況、職業、年齢、教育、病院に預けた人物の詳細などが記録されるようになりました。後年の登録簿には、退院時の患者の状態についての詳細も含まれています。
- Discharge and death registers, 1723-1906 (Reference: DDR)  
初期の退院・死亡登録簿には、患者の名前、性別、病院を退院または死亡した日付が単純に記載されています。1802年以降の登録簿では、退院時の患者の状態（健康回復、治療不可能、一時帰宅など）も記録されています。1850年代以降、登録簿は標準化され、退院日、入院日、登録番号、名前、性別、社会階級、退院の種類が記載されるようになりました。患者が死亡した場合は、死亡原因、年齢、およびその他の関連する観察事項が記録されています。



### 2. Female Patient Casebooks, 1778-1913

1778年から1913年の王立ベスレム病院と、1903年から1912年の Warlingham Park Hospital によって作成された女性患者の症例記録が収録されています。

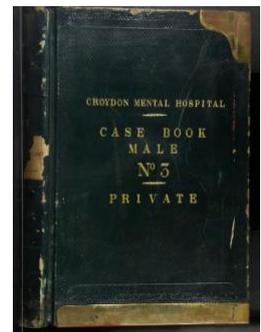
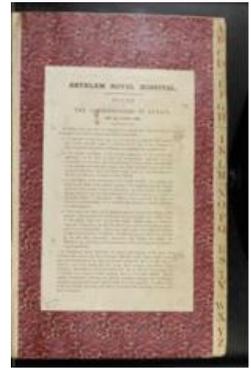
- Female patient casebooks from Bethlem, 1778-1913 (Reference: CB)  
患者の名前、入院日、病状の説明、行動に関する観察記録が含まれています。1909年以降の記録では、患者の住所、職業、婚姻状況、子供の数、父親や配偶者の情報、宗教、年齢など、追加の情報も記録されています。各症例記録には患者名のアルファベット順索引が付いています。
- Female patient casebooks from Warlingham, 1903-1912 (Reference: CWA)  
患者の名前、入院日、国籍、宗教、教育歴、過去の精神疾患歴、年齢、婚姻状況、職業が含まれています。また、患者の精神的および身体的健康に関する医師の所見も記載され、一部には患者の写真も添付されています。各症例記録には患者名のアルファベット順索引と、「Rules of the Commissioners in Lunacy (26 June 1895)」のコピーが含まれています。
- Female private patient casebooks from Warlingham, 1909-1912 (Reference: CWB)  
患者の名前、入院日、国籍、宗教、教育歴、過去の精神疾患歴、年齢、婚姻状況、職業が含まれています。また、患者の精神的および身体的健康に関する医師の所見も記載され、一部には患者の写真も添付されています。各症例記録には患者名のアルファベット順索引と、「Rules of the Commissioners in Lunacy (26 June 1895)」のコピーが含まれています。



### 3. Male Patient Casebooks, 1793-1913

1793年から1913年の王立ベスレム病院、および1903年から1913年の Waringham Park Hospital によって作成された男性患者の症例記録が収録されています。

- Male patient casebooks from Bethlem, 1793-1913 (Reference: CB)  
患者の名前、入院日、病状の説明、行動に関する観察記録が含まれています。1909年以降の記録では、患者の住所、職業、婚姻状況、子供の数、父親や配偶者の情報、宗教、年齢など、追加の情報も記録されています。各症例記録には患者名のアルファベット順索引が付いています。
- Male patient casebooks from Waringham, 1903-1913 (Reference: CWA)  
患者の名前、入院日、国籍、宗教、教育歴、過去の精神疾患歴、年齢、婚姻状況、職業が含まれています。また、患者の精神的および身体的健康に関する医師の所見も記載され、一部には患者の写真も添付されています。各症例記録には患者名のアルファベット順索引と、「Rules of the Commissioners in Lunacy (26 June 1895)」のコピーが含まれています。
- Male private patient casebooks from Waringham, 1903-1913 (Reference: CWB)  
患者の名前、入院日、国籍、宗教、教育歴、過去の精神疾患歴、年齢、婚姻状況、職業が含まれています。また、患者の精神的および身体的健康に関する医師の所見も記載され、一部には患者の写真も添付されています。各症例記録には患者名のアルファベット順索引と、「Rules of the Commissioners in Lunacy (26 June 1895)」のコピーが含まれています。



### 4. Voluntary and Curable Patient Casebooks, 1816-1913

1816年から1913年にかけて作成された自主入院および「治療可能な」患者の症例記録が収録されています。これらの患者は自らの意思で病院に入院しました。

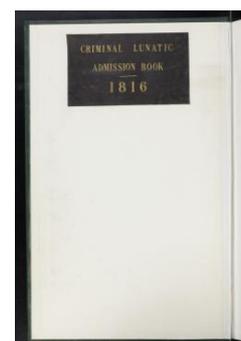
- Voluntary and curable patient casebooks, 1816-1913 (Reference: CB)  
患者の名前、入院日、病状の説明、行動に関する観察記録が含まれています。1909年以降の記録では、患者の住所、職業、婚姻状況、子供の数、父親や配偶者の情報、宗教、年齢など、追加の情報も記録されています。各症例記録には患者名のアルファベット順索引が付いています。



### 5. Criminal and Incurable Patient Admission Registers and Casebooks, 1778-1864

1778年から1864年にかけて作成された犯罪者の入院登録簿、男性および女性患者の症例記録、「治療不可」の患者の症例記録が収録されています。

- Criminal patient admission registers, 1816-1864 (Reference: ARD)  
患者の名前、入院日、年齢、住所または以前所属していた施設、犯罪内容、裁判所の判決、裁判が行われた日時と場所、生活状況、退院または移送日が記録されています。
- Male and female patient casebooks, 1819-1823 (Reference: CB)  
患者の名前、入院日、病状の説明、および行動に関する観察記録が含まれています。
- Incurable and criminal patient casebooks, 1778-1864 (Reference: CBC)  
「不治および犯罪者」患者に関する症例メモが含まれています。



## 6. Patient Casebooks from the First World War, 1914-1919

第一次世界大戦中(1914-1919)に作成された患者症例記録が収録されています。

- Patient casebooks, 1914-1919 (Reference: CB)  
患者の名前、入院日、病状の説明、行動に関する観察記録、住所、職業、婚姻状況、子供の数、父親や配偶者の情報、宗教、年齢が記録されています。各症例記録には患者名のアルファベット順索引が付いています。

## 7. Management of Bethlem Royal Hospital, 1559-1932

1559年から1932年にかけての王立ベスレム病院の運営、統治、管理に関する資料が収録されています。具体的には、理事会議事録および職員給与台帳が収録されています。

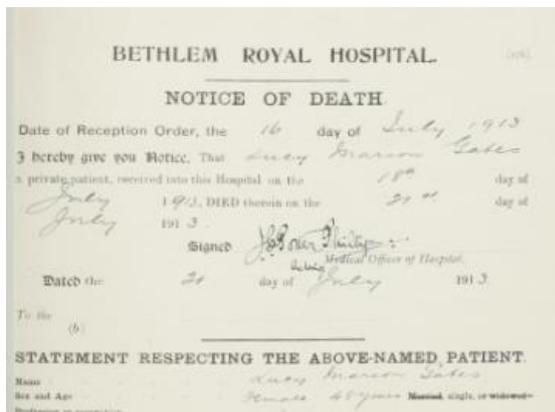
- Minutes of the Court of Governors, 1559-1684 (Reference: BCB)  
理事たちは職員任命、病院の財産や財務管理を担当していました。彼らは2~3週間ごとに会合を持ち、特定の患者の行動を含む重要な事項を議論していました。
- Staff salary books, 1777-1932 (Reference: SB)  
初期の台帳には、職員の職務、名前、賃金、および署名が記録されています。職務には、医師、事務員、外科医、薬剤師、管理人、門番、主任女性監督、男性または女性介護員(1843年以降)、メイド、廊下メイド、洗濯メイド、料理人、会計士、看護師(1900年以降)が含まれます。1911年以降の台帳には、国民保険料控除の詳細も記載されています。

■ Bethlam Museum of the Mind から集められた比類のない本コレクションは、イギリスの精神医学や社会福祉の歴史の深い考察に役立ちます

■ 膨大なケースブックが体系的に整理されており、調査や研究にすぐにお使いいただけます

■ キュレーションの過程では、研究者、アーキビスト、博物館の専門家の意見を参考に

■ BOA のご利用で日本国内に居ながら原資料を閲覧することが可能になります  
印刷やダウンロードも可能なため、原資料へのメモやコメントの書き込みや線を引いたり、付箋を貼るなど柔軟な活用ができます



British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで



日本総代理店 **極東書店**

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: [info@kyokuto-bk.co.jp](mailto:info@kyokuto-bk.co.jp)